

倉敷市屋内水泳センター 下水熱利用システム ～くらげのゆ～ 〈発注者：岡山県倉敷市〉

全国初導入！下水管路外熱交換方式による下水熱利用システムの提案、検討、設計を一貫して実施

下水熱アドバイザー事業より継続して下水熱利用事業導入支援を行い、下水熱利用システムの提案、検討、設計までを当社が一貫して行いました。

下水熱利用技術の研究開発での成果も活用し、下水管から下水を取り出して熱交換する方式としては日本初のシステムを導入しました。

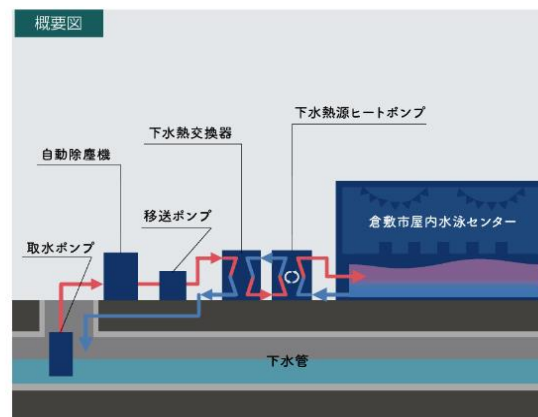
① 調査・検討

倉敷市屋内水泳センター（市営プール）の施設内温水プールの加温へ下水熱を利用するシステムの導入を検討。実際に現地に行き周辺施設を考慮した検討を実施。



② 提案・設計

屋内水泳センターの既存熱源を改修し、全国初の下水管路外熱交換方式による下水熱利用システムを提案（概要図参照）。



③ 実導入

当システムは通学路に面しており、見学時に興味を抱けるようあえて露出配管を使用するなど工夫を凝らした。

また、親しみを持ってもらうため倉敷市によって「くらげのゆ」と名付けられ、環境学習にも活用。



成果の活用

導入後は、下水管路外熱交換方式による下水熱利用システムの運転データを実測しており、抽出したデータを分析整理し、これらの情報を今後の下水熱利用促進に活かしていく。